

1位 コバノミツバツツジほか



2位 カリン、ポポーほか



3位 ミツガシワほか



トピックス クマガイソウ

植物多様性を知る・守る・伝える 筑波実験植物園

第999号 2024年4月18日

今週のベスト3! 青い札が目印です

1位 W4(冷温帯)エリア ブナやイヌシデな どの新緑がみずみずしいです。 ムラサキヤシ オツツジやコバノミツバツツジが花をたくさ ん咲かせていて見ごたえありです♪

2位 カリンが今がまさに満開!空の青と若 葉の黄緑、ピンク色の花と春色に包まれてい るよう。春の小路では<mark>ムスカリやプリムラ</mark>、 スイセン各種などが咲き、近くではポポーの 独特の形と色をした花が枝にたくさんつい ています。

3位 ミツガシワ 池でフリフリの毛がつい た白い花が一面に咲き、木道の両側がにぎ やかになりました。ニリンソウは真っ白な花 に凛とした気品を感じます。

🥽 じゅも一く先生トピックス

☆ クマガイソウ Cypripedium japonicum

クマガイソウは日本、朝鮮半島、中国の浙江省から四川 省に分布するラン科の多年生草本です。日本では北海 道から本州、四国、九州まで全国の、落葉広葉樹、スギ、 竹類の林床に生育しています。クマガイソウはかつて里 山や都市の緑地にふつうに見られた種ですが、今では めったに目にすることのできない植物となってしまいま した。環境省版レッドデータリストでは、100年後に絶滅 する確率が10%以上あるとされています。

筑波実験植物園 | 植物研究部 多様性解析・保全グループ 遊川知久

芽吹きの美しい季節です!森まで

足を運んでみてはいかがでしょう

- ゲッケイジュ 小さなポンポンの ような花の集合体がよく目立ちま す。隣の雌花と形を見比べるのも おすすめ。
- ❷ クロバナロウバイ つぼみが開 き始めました。地味ながら個性的 な赤褐色の花を見てください。
- ❸ ラケナリア サバンナ温室の入 口で、あざやかなビタミンカラーの 花がお出迎え。"宝石の塔"エキウ ムも必見です!
- 母 菜の花各種 アブラナ科の花が 勢いよく咲いています。近くでは イチゴやブルーベリーの花が虫に 大人気!
- 6 オロンティウム・アクアティクム 風変わりな花序が並んでいます。
- 6 ツツジ各種 色とりどりの花が 目を楽しませてくれます。
- ⑦ サトザクラ '関山' '普賢象' クレマチス園そばで八重桜が見ご ろです。
- ❸ キエビネ[EN] つぼみがふくら んでいます。(4月15日時点)
- ∮ リュウキュウハナイカダ[NT] 葉っぱのイカダに乗っているよう に小さな花が咲いています♪
- アカメガシワ 遠くからでも赤 い芽吹きがよく目立っています。
- ハナノキ[VU] 赤い花の後は 赤い葉と果実が見ごろとなります。
- 綿毛、どちらも見られます♪



見ごろ期間の短いものもあります。ご了承ください。筑波実験植物園では、科の表示を「新エングラー体系」から「APG体系」へ変更しています。筑波実験植物園ホームページ https://www.tbg.kahaku.go.jp/



1位 ショクダイオオコンニャク



2位 バニラ





3位、トピックス ヒスイカズラ

植物多様性を知る・守る・伝える 筑波実験植物園

温室のみごろ植物

第999号 2024年4月18日

次号予定5/10

今週のベスト3! 黄色い札が目印です

1位 ショクダイオオコンニャク(花は終わっています) 国内初の快挙!真っ赤な果実ができています。実った種をまいて出た芽もすくすく育っています!※根元に芽生えているのはホンコンシュスランです!

2位 バニラ 黒くなった果実からよい香りがします。花もたくさん咲いています。バニラ・ボルニエンシスはリップ(唇弁)のピンクと白の毛が目立っています。※半日花です

3位 ヒスイカズラ 花の透けるような翡翠色と、流線型の形が美しいです。

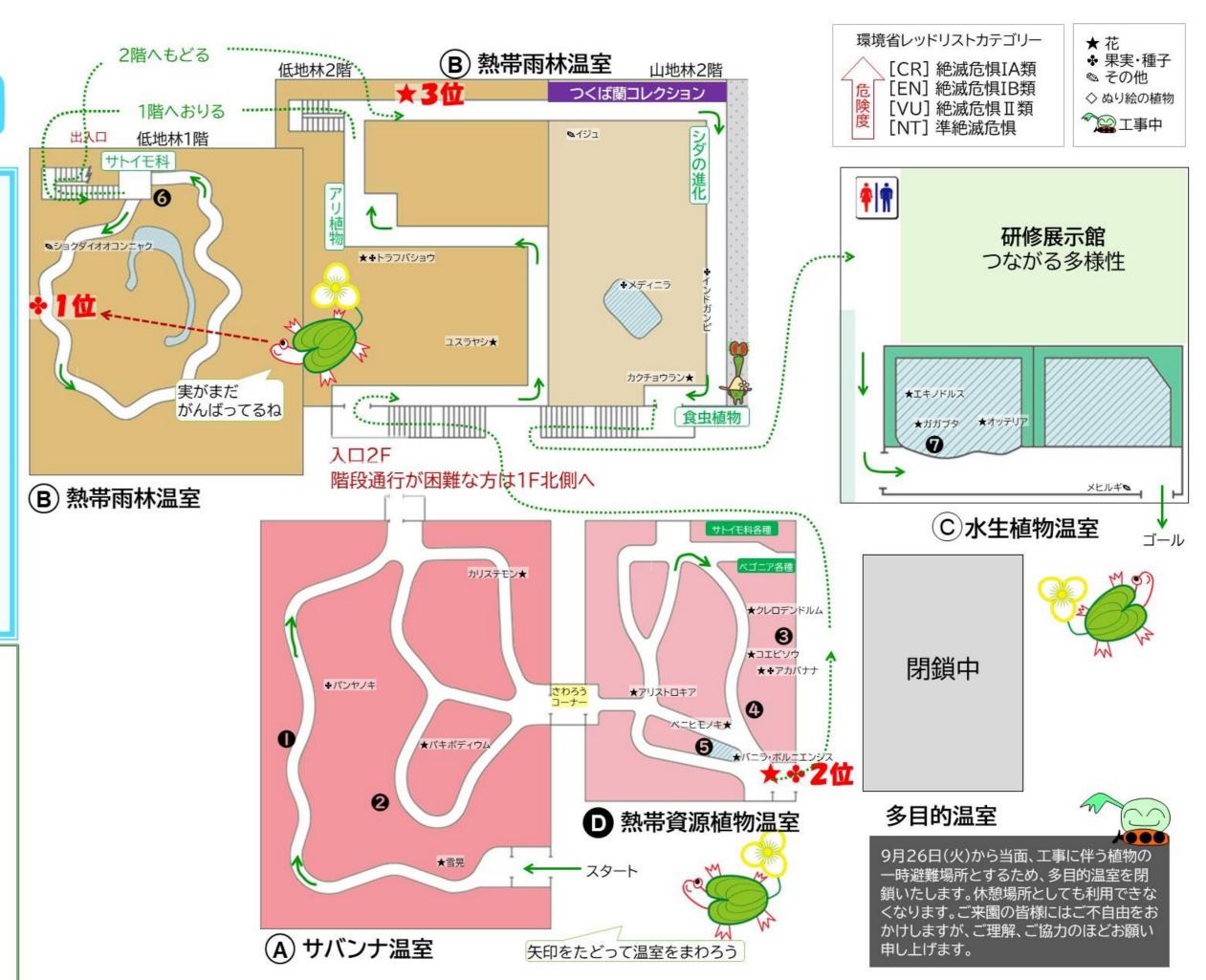
じゅも一く先生トピックス

3位 ヒスイカズラ Strongylodon macrobotrys マメ科

世界中に大きさや形など、奇抜な花は数多くありますが、こと色という点でこのヒスイカズラの奇抜さと美しさにかなうものはそう多くはないでしょう。花の色には赤、青、黄、白と何でもそろっているように思われがちですが、実際にはこのヒスイカズラのヒスイ色のように、ほとんど他の花に見られないものもあります。花の色の多様性は、花粉を運んでくれる様々な動物(昆虫、鳥、コウモリなど)の目に止まるようにそれぞれの植物が進化させたものです。ですから花の色が変わっているのは、その変わった生態を反映しているからだと考えられます。ヒスイカズラは、コウモリが花粉を運ぶとも、鳥が花粉を運ぶとも言われていますが、残念なことに原産地のフィリピンで絶滅に瀕していることもあり、自生地で花粉を運ぶ動物が何であるかはよく分かっていないようです。

筑波実験植物園|植物研究部 多様性解析・保全グループ 奥山 雄大

見ごろ期間の短いものもあります。ご了承ください



- ウナズキヒメフヨウ うなずくように下向きで赤い花が咲いています。
- ② エウフォルビア・ユニスピナ 先端の花と白い茎は漫画にでてくるキャラクターみたいです。
- ❸ ココヤシ 古い実の上に新しい実がいっぱいできています。(木は奥の方にありますが、園路からごらんください)
- 4 マンゴー 花が穂になって咲いています。小さな実もできています。
- ❸ レモン 'ポンデローザ' 黄色い果実がたくさんついています。近くではベニヒモノキが赤い花序を伸ばしています。
- ⑥トーチジンジャー 燃える炎のような赤い花序が目立ちます。
- ▼ エゲリア・ナヤス 水面に浮かぶ小さな花が愛らしい!